

(質問第二十四号) 昭和二十二年八月八日配付

外交問題に關する質問主意書

右の質問主意書を國会法第七十四條によつて提出する。

昭和二十二年八月七日

小川友三

参議院議長 松平恒雄殿

外交問題に関する質問主意書

一、第一回國會において外務大臣から外交問題に関する明確なる声明が今日に至るもない。今後本會期中に声明するか如何。

二、敗戦後日本を救済して各方面に一大盡力せるは、第一位が米國であると日本人全部は信じている。この米國に対し、政府として何等かの意思を表明する考えはないか。

三、貿易再開後我が輸出の第一位の金額をしめると思われる國は、何國であるか。

四、米國以外に対日長期クレジットの見込のある國があるか。

右に対する政府の所見を速かに書面又は口頭で答弁せられたい。